

セメント事業からの撤退及びカーバイドチェーン再構築によるポートフォリオ変革について

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫、以下「当社」）は、当社のセメント販売事業等について、2023年3月末を目途に当社が新たに新設する100%子会社への吸収分割により承継させた上で、太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原 正文、以下「太平洋セメント」）に当該子会社の全株式を譲渡（以下「本件取引」）することを同社と合意いたしました。

また、当社は、2025年上期を目途にセメント生産を終了し、石灰石の自社採掘及びセメント製造事業からの完全撤退を本で行われた取締役会において決議しましたので、併せてお知らせいたします。

なお、本件取引に関しては、独占禁止法その他の法令に基づき、関係当局からの必要な許認可等の取得が完了することが条件となります。

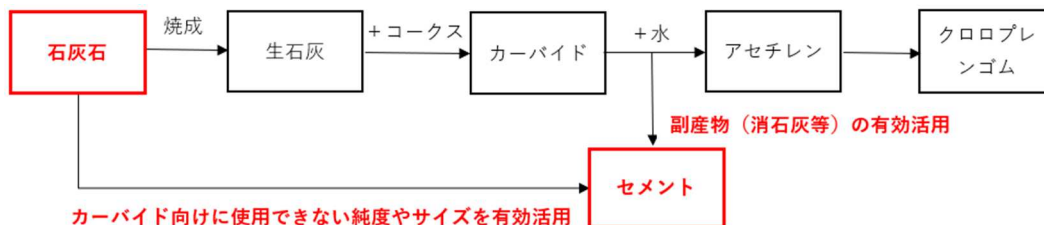
事業再編の詳細につきましては、本日発表の適時開示資料「当社のセメント販売事業の会社分割（簡易吸収分割）による当社完全子会社への承継、当該当社完全子会社株式の譲渡（子会社の異動）及び当社のセメント事業からの撤退に関するお知らせ」も併せてご参照ください。

1. ポートフォリオ改革の意義

① 当社におけるセメント事業の位置付け

- ・当社は1954年よりセメント事業に参入し、新潟県糸魚川市の青海工場にて、隣接する黒姫山の豊富な石灰石資源のうち、カーバイド向けに使用できない純度やサイズの石を有効活用し、セメントの製造・販売を行ってきました。
- ・また、カーバイドやクロロプレンゴム等の工場内他製品の製造時に発生する副産物や社外の廃棄物を受け入れ、セメントの原燃料として有効活用することで独自のカーバイドチェーン(*)を構築し、製品の競争力向上や工場のゼロエミッション化を追求するとともに、地域社会の資源リサイクルにも貢献してまいりました。

<(*)青海工場におけるカーバイドチェーンの生産フロー> 赤字部分が本件事業再構築の対象範囲



② ポートフォリオ改革検討の経緯

- ・近年、当社のセメント事業は主要販売先の北信越地区をはじめ国内セメント需要が低調に推移しているとともに、老朽化した設備の更新やカーボンニュートラルに向けた大型投資が不可避という厳しい局面に立たされています。

- ・そのため、経営計画「Denka Value-Up」において事業再構築が必要なコモディティー事業と位置付け、構造改革を検討してまいりましたが、この度、当社単独運営による今後の事業の維持・成長は困難との結論に至り、業界最大手である太平洋セメントに当社のセメント販売事業を承継することが、当社セメント需要家の皆様にも最もメリットが大きいと判断いたしました。

③ 太平洋セメントを提携パートナーに選定した理由

- ・太平洋セメントは、同社 100%子会社の明星セメント株式会社（以下「明星セメント」）を当社青海工場と同じ糸魚川市内に有しており、当社カーバイドチェーンで行ってきた、石灰石の供給と副産物の有効活用の役割を担うことができる唯一の提携パートナーであると判断しました。
- ・当社は、従前から太平洋セメント及び明星セメントと黒姫山の石灰石鉱山の共同開発計画に取り組んでおり、その検討過程において双方の信頼関係が醸成されておりました。

④ 当社の今後の方向性

- ・当社は、経営計画「Denka Value-Up」におけるポートフォリオ変革の一環として、重点分野の「環境・エネルギー」「ヘルスケア」「高付加価値インフラ」へ経営資源を積極投入してきました。更に今後は、2023年度～2030年度の次期経営計画を見据え、M&A や設備能力増強投資、ならびに社会課題の解決を目的とした新規事業の早期創出等による成長戦略を推進し、企業の持続的な成長を目指してまいります。

2. ポートフォリオ改革の概要

① 事業の承継とセメント生産からの撤退

- ・当社は 2023 年 3 月 31 日を目途に、吸収分割の方式によりセメント及びセメント関連製品の販売事業を新たに設立する子会社（以下「新会社」）に、取引先様との売買契約や需要家様に貸与中のセメントサイロ等も含めて承継した上で、新会社の全株式を太平洋セメントに譲渡いたします。
- ・本件取引を以て、「デンカセメント」のブランド名を冠したセメント及びセメント関連製品の販売は終了し、2023 年 4 月 1 日以降は当社青海工場で生産されたセメントは新会社が「太平洋セメント」のブランド名で販売いたします。
- ・2025 年上期を目途に当社はセメント生産および石灰石の自社採掘を停止し、太平洋セメントは明星セメントをはじめ全国で生産したセメントを当社需要家様向けに販売いたします。

② 当社カーバイドチェーンにおける太平洋セメントとの提携

- ・石灰石の自社採掘停止後はカーバイド生産用の石灰石を太平洋セメントから購入いたします。
- ・当社カーバイドチェーンで発生する副産物は明星セメントが受け入れ、セメントの原燃料として有効活用いたします。

③ 石灰石鉱山の共同開発計画

- ・当社は石灰石の自社採掘を含むセメント事業撤退後もカーバイド生産に必要な石灰石の使用を継続いたします。そのため、現在、明星セメントと共同で検討している新潟県糸魚川市における石灰石鉱山開発計画に変更はありません。

④ 従業員対応

- ・当決定による人員整理は行わず、石灰石の採掘を含むセメント事業に所属している社員は重点分野等へ配置転換いたします。

3. 今後の見通し

本件取引に関連し約 190 億円の特別損失を見込んでおりますが、配当予想（2023 年 3 月期年間配当金合計 145 円（中間 70 円、期末 75 円））の修正はありません。

なお、本件取引及びその他の影響を踏まえた 2023 年 3 月期通期業績予想の詳細につきましては、本日発表の適時開示資料「2023 年 3 月期第 2 四半期（累計）及び通期連結業績予想の修正並びに特別損失の計上に関するお知らせ」も併せてご参照ください。

4. 今後のスケジュール（予定）

時期	内容	
2023 年	3 月 31 日	当社が設立した新会社の全株式を太平洋セメントに譲渡
	4 月 1 日	新会社が当社の需要家様とのお取引を引き継いで営業開始
2025 年	上期目途	当社青海工場のセメント生産および石灰石自社採掘停止

以 上

【報道関係者からのお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 電話:03-5290-5511

【お客様からのお問い合わせ先】

エラストマー・インフラソリューション部門

セメント部（北信越オフィス） 電話:025-550-6700